

令和5年度大学入学共通テストに係る大学入学共通テスト

受 験 上 の 注 意

受験に当たっては、この「受験上の注意」と「受験案内」をよく読んでください。
また、試験当日はこの「受験上の注意」を持参してください。

次の(1)～(7)は、令和5年度大学入学共通テストを受験するに当たって、特に気をつけなければならない注意事項ですので、試験前に必ず確認してください。

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策等については、3ページから6ページに記載していますが、今後重要な連絡事項等がある場合は、大学入試センターのホームページ(→3ページ)において最新の情報を提供しますので、確認してください。
- (2) 試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。(→16ページ)
- (3) 試験場内では、昼食時を除き、常にマスクを正しく着用(鼻と口の両方を確実に覆う)し、手指消毒や「三つの密」の回避などを行うとともに、休憩時間や入退場時等は他の受験者との接触、会話を極力避けてください。また、昼食は自席で黙食してください。
- (4) 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合は、試験当日に1科目のみを受験することはできません。このため、遅刻者の試験室への入室限度(「地理歴史、公民」は9:50、「理科②」は16:00)までに入室しないと、後半の第2解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。
また、第1解答科目のみを受験し、途中退室することもできません。
- (5) 受験する教科によっては、類似の名称の科目(例えば「倫理」と「倫理、政治・経済」、
「数学Ⅰ」と「数学Ⅰ・数学A」、
「数学Ⅱ」と「数学Ⅱ・数学B」など)が同一の問題冊子に編集されていますので、解答する科目が掲載されているページを間違えないようによく確認してください。
- (6) 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。
- (7) 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した大学入学共通テストの全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

2 新型コロナウイルス感染症対策

大学入学共通テストにおける新型コロナウイルス感染症対策は、「令和 5 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト 新型コロナウイルス感染症対策等」及び「令和 5 年度大学入学共通テスト 健康状態チェックリスト」（以下、「健康状態チェックリスト」という。）を、以下の大学入試センターのホームページ「令和 5 年度共通テスト新型コロナウイルス感染症対策等について」に掲載しています。

なお、同ホームページにおいて最新の情報を提供しますので、確認してください。

<令和 5 年度共通テスト新型コロナウイルス感染症対策等について>



https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r5/coronavirus_r5/r5_coronavirus.html

また、受験に当たっては、具体的な感染症対策として、次の(1)～(3)の事項に留意してください。

(1) 試験前

- ① 日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策を徹底するとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。
また、他の疾病への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることを検討してください。
- ② 試験日の1週間程度前から、朝などに体温測定を行い、「健康観察記録」（→23 ページ）を記入の上、体調の変化の有無を確認してください。
- ③ 試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。
- ④ 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。また、試験当日に発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。（→16 ページ）
- ⑤ 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。以下同じ。）として健康観察や外出自粛を要請された場合の対応等については、大学入試センターのホームページ「令和 5 年度共通テスト新型コロナウイルス感染症対策等について」（→3 ページ）に掲載しますので確認してください。
- ⑥ 海外から日本に入国して受験する志願者は、防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後に待機を要請される場合は、その期間は受験できないため、待機期間の有無を確認の上、余裕を持って入国してください。
- ⑦ 受験に当たって、新型コロナウイルス感染症に罹患していないことの証明は必要ありません。また、新型コロナウイルスワクチンを接種していなくても受験することができます。

(2) 試験当日

① 体調不良時の対応

ア 試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受

験を申請してください。

特に、「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A 欄で 1 項目以上又は B 欄で 2 項目以上該当する場合は、他の受験者や監督者等の安全確保のため、受験できません。追試験の受験を申請してください。（➡16 ページ）

なお、1 日目に追試験の受験を申請した場合は、2 日目についても追試験の受験を申請することになります。

○ 健康状態チェックリスト

	確認項目
A	高熱の症状がある（38.0 度以上）
	息苦しさ（呼吸困難）がある
	強いだるさ（倦怠感）がある
B	発熱の症状がある（37.5 度以上 38.0 度未満）
	咳の症状がある
	咽頭痛がある

イ 「健康状態チェックリスト」の確認項目にないその他の体調不良の場合も、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。（➡16 ページ）

ウ 試験場に到着してから発熱・咳等の症状があるなど、体調不良になった場合は、休養室等で医師等により「健康状態チェックリスト」に基づき症状等を確認後、追試験の受験を申請してもらうことがありますので、監督者や試験場の担当者に申し出て、指示に従ってください。

エ 試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験者の受験を中断して休養室等へ移動してもらい、症状等の確認後、追試験の受験を申請してもらうことがあります。（➡16 ページ）

② 試験場への入場

ア 各試験場では、入場時の混雑を避けるための対策をしていますので、受験票に記載されている「問合せ大学」のホームページ等を確認してください。

イ 受験者以外の入場は、受験上の配慮として付添者の同伴を許可された場合に限りです。許可のない保護者等の入場はできません。

③ マスク着用

ア マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、試験場内では常にマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）してください。

フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。

なお、病気・負傷や障害等によりマスクの着用が困難な場合で、出願時までには受験上の配慮申請ができなかった者は、大学入試センター事業第 1 課（➡24 ページ）に連絡してください。

また、受験上の配慮申請を行わずに試験当日にマスクを着用できないことを申し出た場合は、マスクを着用せずに受験することはできないため、追試験の受験申請及び受験上の配慮申請をしてもらうことになります。（➡16 ページ）

イ 使用済みのマスクについては、試験場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

(参考) マスクの効果 (内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室ホームページより)



https://corona.go.jp/proposal/pdf/mask_kouka_20201215.pdf

(参考) 正しいマスクの付け方

- ・ 鼻と口の両方を確実に覆ってください。
- ・ 品質の確かな、できれば不織布マスクを着用してください。



<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>

(厚生労働省ホームページ)



<https://corona.go.jp/proposal/>

(内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室ホームページ)

④ 手指消毒の実施

ア 各試験室や受験者控室の出入口付近に速乾性アルコール製剤等を設置しますので、入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。

イ 何らかの事情により、速乾性アルコール製剤等を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。

⑤ 休憩時間

ア 休憩時間等は、他者との接触、会話を極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。

イ トイレを使用する場合は、フロアの誘導表示に従うなど混雑を避けて利用してください。また、手洗い後に使用するハンカチ、ハンドタオル等は各自持参してください。

⑥ 昼食

ア 昼食は、試験場の食堂等が開放されていないため、各自持参の上、以下の時間に、自席で黙食してください。

- ・ 1日目：「地理歴史、公民」の試験終了後から、「国語」の受験者入室終了時刻の15分前まで
- ・ 2日目：「数学①」の試験終了後から、「数学②」の受験者入室終了時刻の15分前まで

イ 昼食時は、マスクを着用していないことから、会話はせず、他者との接触を控えてください。また、食事をとり終えた後は、速やかにマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）してください。

⑦ 服装

試験当日は、試験室内の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着などを持参してください。

⑧ 試験室からの退室

試験終了後、試験室からの一斉退室による混雑を避けるため、監督者から退室方法等について指示がありますので、その指示に従って退室してください。

(3) 試験終了後

- ① 帰宅の際は、「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をする